

授業科目 助産管理学

【担当教員名】 塚本 康子		対象学年	4	対象学科	看護（助産師コースのみ必修）
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】 助産業務の質が向上し、助産師の専門性が発揮できるように、助産管理の基礎を修得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 助産管理の基本概念について説明できる。 2. 病院における助産管理の実際を説明できる。 3. 助産所における助産管理の実際を説明できる。 4. 国際化社会における助産師の活動を知り、その役割について考える。 5. 助産師の業務を理解し、助産師の専門性について考察する。 6. 助産管理に関わる社会保障制度を説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	助産管理とは			1	講義
2	病院における助産管理			2.6	講義
3	病院における助産管理			2.5	講義、演習
4	助産所における助産管理			3.6	講義
5	助産所における助産管理			3.5	講義、演習
6	地域における助産師の活動			3.5	講義
7	国際化社会における助産師の活動と役割			4.5	講義
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		助産学講座 10 助産管理	武谷雄二、前原澄子編	医学書院	2010
参考書		必要に応じ随時提示します。			
その他の資料					
【評価方法】 出席 10 点 レポート 90 点			【履修上の留意点】 助産師の専門性について考えて欲しい。		